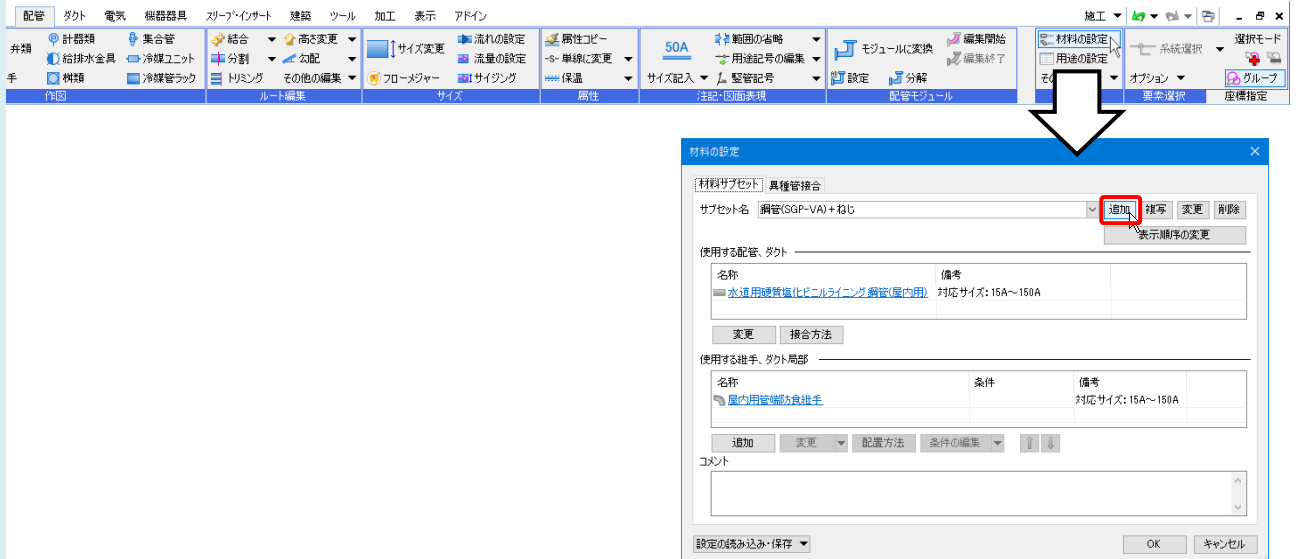


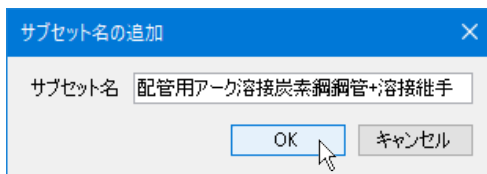
## Q 大口径の鋼管で作図するには

## A 「STPY 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管」を使用します

- 1 「STPY 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管」で作図するには材料の設定を行います。  
[配管]タブ-[材料の設定]でダイアログを表示し、サブセット名の横の[追加]をクリックします。

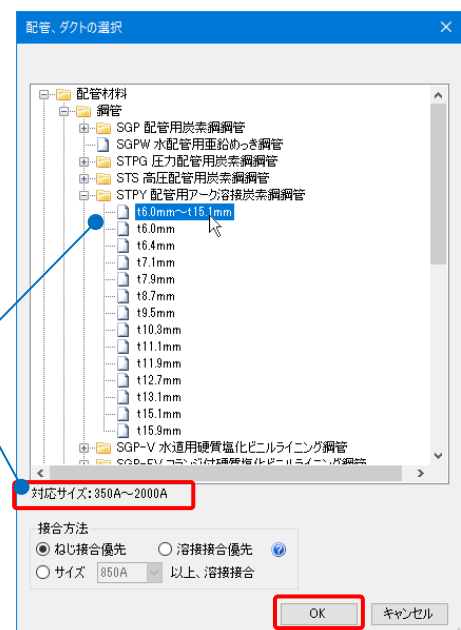


- 2 [サブセット名の追加]ダイアログにサブセット名を入力し、[OK]をクリックします。



- 3 [配管、ダクトの選択]ダイアログの  
[配管材料]-[鋼管]-[STPY 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管]を  
選択し、[OK]をクリックします。

肉厚により対応サイズが異なります。



4

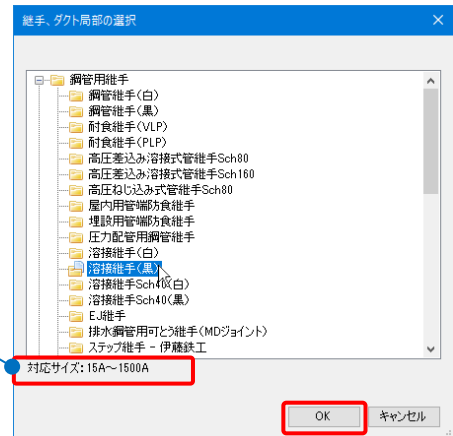
継手を追加します。「使用する継手、ダクト局部」の[追加]をクリックします。



5

[継手、ダクト局部の選択]ダイアログの[鋼管用継手]-[溶接継手]を選択し、[OK]をクリックします。

溶接継手は 15A~1500A の大きさまで作図することができます。



6

[材料の設定]ダイアログの[OK]をクリックします。



7

[配管]タブ-[配管]で作成した材料サブセットを選択し、作図します。

